



かけじく つく 掛軸を作ってみよう

掛軸とは、書や絵画が書かれた紙を、布や紙で表装（掛軸や折本などに仕立てること）し、軸をつけたものです。郷土資料館では多くの掛軸を所蔵しています。今回は、掛軸のことを学びながら、オリジナル掛軸を作ってみましょう。

STEP1. 掛軸の名称を知る

ア. 本紙（ほんし）

掛軸に仕立てる書画（書や絵画）のこと。紙だけでなく、絹に描かれていることもあります。

イ. 一文字（いちもんじ）

本紙の上下に細長くついた布のこと。最も格の高い布が使われていることが多いです。

ウ. 中廻し（ちゅうまわし）

本紙・一文字を囲む部分。左右は「柱」とよびます。

エ. 天地（てんち）

中廻しの上下の部分で、上は「天」、下は「地」とよびます。

オ. 風帯（ふうたい）

天の部分についている帯状の布のこと。中国ではツバメよけにつけられましたが、日本では飾りとして形式だけ残りました。

カ. 八双（はっそう）

掛軸の一番上についている半月状の棒。掛軸全体を支える役目があります。

キ. 掛緒（かけお）

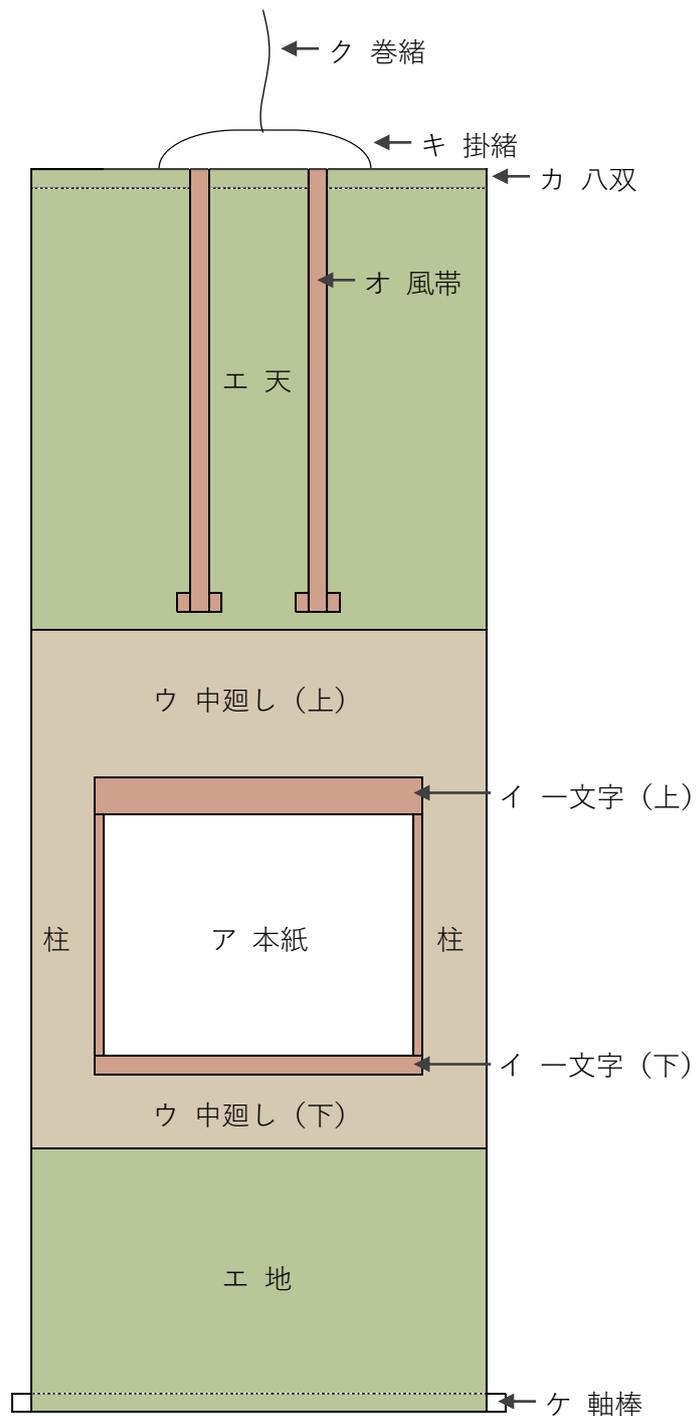
掛軸を掛けるためのひも。

ク. 巻緒（まきお）

掛軸を巻いておくためのひも。

ケ. 軸棒（じくぼう）

掛軸の一番下についている棒。掛けるときは重しに、巻くときは芯になります。



STEP2. 本紙を選ぶ^{えら} (下の絵から好きなものを選んで、切り取りましょう)



竹林百雀／五島耕畝（大正7年）



山水図／
松平雪山（江戸末期）



竜虎之図／佐川華谷（昭和時代） 双幅



※双幅…左右一対に仕立てられた掛軸のこと



花鳥図／雪村周継（室町時代）



雲中古塔図／
飛田周山（昭和6年）



恵比寿大黒／
宇佐美太奇（江戸時代末期）



花鳥図／五島耕畝（昭和時代）

STEP3. 表装する

【用意するもの】

本紙・折り紙 (3色)・書道用半紙・ストロー (2本)・ひも・のり・両面テープ・はさみ (またはカッター)・定規

【手順】

- (1) 寸法を決めます。
 - (2) 紙を寸法に合わせて裁断し、①から順番に本紙に貼りつけます。(赤い部分はのりしろです)
- ※ 天地は、八双と軸棒をつける分、少し長めに切っておきましょう。
- ※ 天地に使用した折り紙の余った部分はとっておきましょう。



①②⑤⑥を貼ったら、端をきれいにそろえましょう

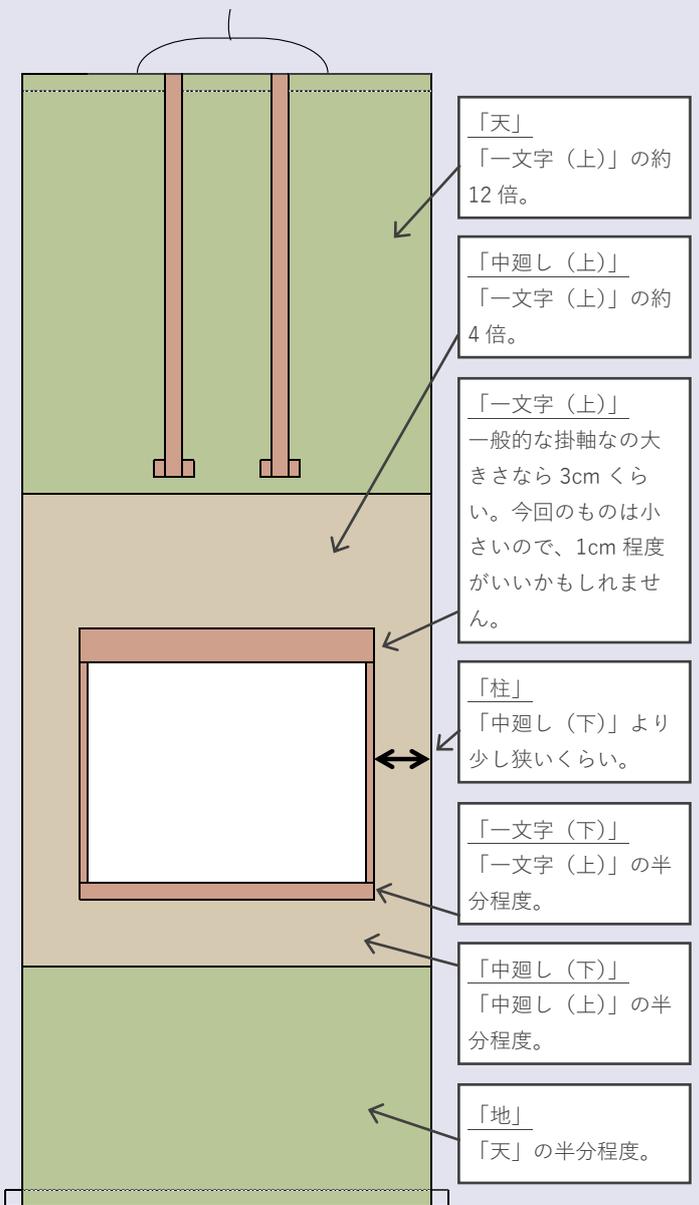
ここで紹介している表装のやり方は、「おうちミュージアム」用に簡略化したものです。実際はもっともっとたくさんの手順をふんでつくられているんですよ。



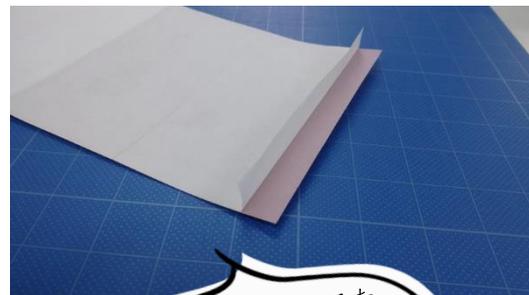
郷土資料館
学芸員 ミキさん

《掛軸の寸法》

掛軸にはさまざまな様式があります。ここで紹介している寸法を参考に、自分の好きなレイアウトで作ってみましょう。



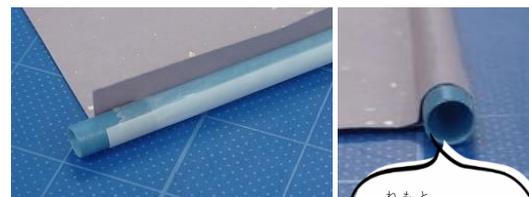
- (3) 裏打ちをします。書道用半紙を、(2) で貼り合わせた紙と同じ大きさに切り出し、(2) の裏に貼ります。



八双と軸棒をつけるため、上下約1cmはのりづけしないでください

- (4) 八双と軸棒を作ります。ストローを2本用意し、八双は「天」と同じ幅に、軸棒は「地」より少し長めに切ります。

- (5) 八双と軸をつけます。まず、「天」「地」を1cmずつ折っておきます。続いてストローに両面テープを巻きつけ、半紙に貼ります。上からかぶせるように表の折り紙をのりづけします。



↑ 軸棒を半紙につけたところ

根元まで
しっかり!

- (6) ひもを適当な長さに切り、八双にのりづけして掛緒をつくります。ひもがくっつきにくいときは、(2) でとっておいた折り紙を細く切り、ひもの上から貼りましょう。



- (7) ひもを掛軸と同じ長さに切り、掛緒に結んだらできあがりです。飾るときは、巻緒を掛軸の後ろに隠しましょう。

いかがでしたか？少し難しいかもしれませんが、好きなようにアレンジを加えて、日常に掛軸を取り入れてみましょう。



《アレンジのすゝめ》

♪ 本紙を変えてみる 今回ご紹介した図案だけでなく、自分で描いた絵や思い出の写真などを本紙にしてみてもいいでしょうか？

♪ 色づかいを変えてみる 和風の折り紙に限らず、本紙に合わせて好きな色や柄を組み合わせてみましょう。



郷土資料館梅津会館 常陸太田市西二町 2186 TEL : 0294-72-3201

できあがった作品やつくっている様子を「#我が家のおうちミュージアム」「#常陸太田市」をつけて SNS にアップしてみてください！みなさんの投稿お待ちしております。